

介護と人生

仕事・子育てと
どう両立させる？

28

日本エルダーライフ協会 代表理事
ケアライフアドバイザー

柴本美佐代

感染症の予防対策

秋から冬にかけてインフルエンザやノロウイルスなど感染症が流行し始めます。在宅で介護する場合、介護する家族が外から病原菌を持ち帰ってしまうことが多いので気を付けなくてはなりません。

ノロウイルス自体が原因で亡くなることはほとんどありませんが、高齢者の場

おむつ交換などの際は、
必ずラテックス手袋を着用

もったいない
と思わない!!



合は嘔吐物を喉に詰まらせて窒息したり、誤嚥して誤嚥性肺炎を起こしたりして亡くなることがあります。

食べられなくて持病が悪化することもあるので、家中に菌やウイルスを持ち込まないことが大切です。

まずは手洗いです。固形せっけんは表面に雑菌が繁殖しますから液体せっけんを使いますが、プッシュタイプの容器にも菌はついていますので洗った後は触れないようにしましょう。その後には速乾性の手指消毒剤を使えば安心です。

風邪気味だと思つた時は、マスクをしましょう。マスクがない時はハンカチやティッシュで口を覆い、すぐに手を洗いましょう。風邪の時に使つたティッシュやマスクはナイロン袋な

おむつ交換、汚物の処理は手袋で

どをかぶせたごみ箱に捨て、直接触れないようにしましょう。ドアノブや手すりなども定期的に消毒します。

おむつ交換には使い捨てのラテックス手袋を使いましょう。自宅ではもったいないからと手袋を使わない人がいますが、感染のリスクを下げるための出費と考えてください。自宅で手洗いを徹底するだけでなく、外でも手洗いやマスクなどで身を守ることも大切です。

もしも家族の誰かが感染してしまつたら、嘔吐物や排泄物の処理にはラテックスの手袋をし、着ていた服は他のものと別に手洗いして消毒します。塩素系の漂白剤で消毒するか、色落ちして使えなくなるものはビニール袋に入れて密閉し、焼却ごみとして出します。インフルエンザの予防には部屋の加湿を。ぬれタオルをベッド脇につけておくだけでも効果があります。